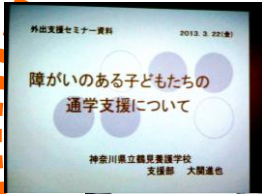


みんなであうまちづくり

大豆戸

障がいのある児童・生徒の
通学支援のセミナー



大豆戸小児童と
いずみ会の交流

ひろがる
つながる
とどく

港北区地域福祉保健計画

「ひっとプラン港北」

知っておきたい
わがまちの
取り組みはこちら

菊名北町



高齢者110番



篠原北



表谷交流サロン



各所に設置したベンチ



菊名地区敬老会

「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です

◆わたしたちのまちの特色

- ・菊名地区は交通の利便性が比較的よく、公的施設、医療機関、商業施設も多く区内でも早くから開発された地域です。人口は約 42,000 人で、高齢人口が年少人口よりやや多くなっています。高齢化が進んでいる一方で新築マンションが建ち、転入者の多い地域でもあります。
- ・新横浜、大豆戸町などは比較的平坦な地形ですが、篠原北、錦が丘や菊名の一部などは山坂が多い地形となっています。このように、特徴の異なる地域がまとまって1つの地区を形成しており、抱えている課題が地域ごとに異なる面も見られます。

◆これまでの頑張り

- ・菊名地区は第一期地域福祉保健計画（平成18年—22年度）でさまざまな取組みを立ち上げ、成果をあげてきました。

- ・**支えあい連絡協議会**では、菊名駅バリアフリー化の実現、高齢者や小学生の見守り活動、障がい者の会やその支援団体などによるバザー「らくらく市」への参加、「生活安全安心メモ」の作成、また高齢者支援のためのアンケート調査、交通弱者のための階段・坂道など歩行困難道路の調査などを行ってきました。

- ・**菊名地区社会福祉協議会**では、民児協による一人暮らしの高齢者を対象とした昼食会や子育てサロン等の活動、地域ケアプラザを中心とした子育てフリースペース、高齢者の介護予防サロン、障がい者等との交流事業やボランティア講座など様々に取り組んできました。

- ・**地域**では、相乗りタクシー、お出かけバス、打ち水大作戦、七夕、ハロウィン等、地域や参加対象も多様な自主的な活動が活発に行われてきました。

らくらく市



公園遊び
「びよんびよん」

◆これから目指していく姿

- ・第二期地域福祉保健計画（平成23年-27年度）は、行政、区社会福祉協議会、各種団体、地域住民（町内会）が一体となって地域の福祉計画を策定し実現化するプログラムです。菊名地区は住環境の特性ごとに**菊名北町**、**大豆戸**、**篠原北**の三地区別に福祉計画を立案し、三地区の「**ひっとプラン**」を策定しました。

- ・**菊名北町**は高齢者110番のステッカーを設置し、高齢者を地域で見守り住民同士の連帯、安心感を目指します。現在ステッカーの協力を得ている約70世帯に加え、今後とも賛同者を増やしていきます。

大豆戸地区は障がいのある子どもとその家族について理解を深めるよう取組みます。当事者や家族との話し合い、施設訪問、ボランティア講座への参加などを通して、地域での見守りや支援を広げる地域づくりを進めていきます。

篠原北地区は高齢者が安全、安心して生活出来る町を実現するための環境づくりをすすめます。災害時の要援護者や高齢者の見守り活動、高齢者の孤立化、引きこもりを防ぐ交流サロンの運営を充実させていきます。

◆わたしたちのまちの取組み [3地区別]

		取組み【ひろがる つながる とどく】	
		目 標	具 体 策
ひろがる	菊名北町	みんなで支えあう町づくりを目指し地域の高齢者が安心感と連帯感を共有できる地域づくりをすすめます	高齢者110番 の3点セット(ステッカー・対処マニュアル・事案発生記録書)を作成し、地域の賛同者宅(菊名東口商栄会を含む約70世帯)に設置しました。引き続き賛同者を募ります。
	大豆戸	みんなで支えあう町づくりを目指し障がいのある子どもとその家族について、地域での見守りをすすめるため、障がい者への理解を深める取組みを行います	発達障がい児・家族と支援者の講演受講や地域の障がい児関係の専門家の話を聴く会(障がいある児童・生徒の通学支援のセミナー)を実施しました。引き続き地域の方々に障がい児・者理解を深める講座などを検討します。
	篠原北	みんなで支えあう町づくりを目指し、安心・安全な町を実現するための環境づくりをすすめます	高齢者が安心して出かけられるよう、坂道の多い地域を中心に、休憩できる ベンチ 等を設置しました。
つながる	菊名北町	町内会、民生委員児童委員協議会、大豆戸地域ケアプラザ、区社会福祉協議会等と、高齢者への取組みに関する情報の共有化を図ります	防犯パトロールや家庭防災員、老人クラブ等 隣近所への声かけ 運動の実施、民生委員の定期訪問を継続して進めます。
	大豆戸	障がいのある子供と日常密接に関わっている、地域の福祉関係施設などと連携して、障がいのある子供や家族との交流が出来るような活動への取組みをすすめます	地域ケアプラザ、地域活動ホームや障がい者福祉施設の協力を得て、 障がい児の通学支援 を開始し、地域での支援のひろがりを目指します。
	篠原北	一人暮らしの高齢者や災害時要援護者の見守りが出来る地域を目指します	災害時要援護者支援 の取組みとして、災害発生を想定した防災訓練と同時に、 各家庭の安否確認 を町内会・民生委員の協力のもと2回実施しました。
やむ	菊名北町	一人暮らしの高齢者や災害時要援護者の見守り活動及び行政と協力し高齢者の安否確認への取組みを行います	高齢者を地域で見守り、住民同士の連帯感・安心感の更なる向上のため、 高齢者110番 のステッカー設置を増やしていきます。
	大豆戸	区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と情報を共有し、障がいのある子供と家族へ地域の取組みなどの情報を届け、地域との交流の機会をつくります	地域の諸行事や、イベント等への障がい児者・家族の参加等を応援して、地域との交流の機会をつくり、 障がい児・家族の地域での見守り のきっかけにします。
	篠原北	一人暮らし高齢者の孤立化と引きこもり防止対策として、サロンを活動拠点としたたまり場の交流と助けあいの活動を集めて、見守りネットワークに役立てます	表谷交流サロン会による①たまり場の交流(表谷交流サロン)、②新たなたすけあいボランティア(あなたの出番係)を通じて、公的サービスのすき間を埋める見守りネットワークを拡充していきます。

みんなであうまちづくり

菊名地区

11 自治会・町内会
加入世帯数
14,381 世帯
(H25.3 月末現在)

菊名北町

- ◆菊名北町町内会(菊名3丁目の一部、4・5・6丁目、7丁目の一部)
- ◆大倉山喜久和会(菊名7丁目の一部、大豆戸町1040~1042)

高齢者110番

高齢者が安心感と連帯感を共有できる地域

- ◆大豆戸町内会(大豆戸町※一部を除く)
- ◆大倉山ハイム町内会(大倉山ハイム)
- ◆新横浜町内会・新横浜自治会(新横浜1丁目※アデニウム新横浜以外、2・3丁目)
- ◆アデニウム新横浜自治会

障がい者を理解しよう

障がい児とその家族を見守り、理解、交流を深める

大豆戸

篠原北

- ◆錦が丘町内会(錦が丘、富士塚2丁目の一部)
- ◆表谷町内会(篠原北1丁目の一部、2丁目、篠原町の一部)
- ◆泉ヶ丘町内会(篠原北1丁目の一部)
- ◆ふじ町内会(富士塚2丁目の一部)

高齢者が安全、安心な地域を実現するための環境づくり

世帯数と人口

	世帯数	人口	平均世帯人員
菊名地区	21,835	41,943	1.92
港北区	159,269	330,967	2.08
横浜市	1,698,744	3,704,046	2.18

*平成25年3月末現在

年齢3区分別人口構成

